

令和4年法の日週間行事

(山口地方裁判所総務課作成)

大学生と裁判官、検察官、弁護士が模擬裁判を行いました

10月1日(法の日)から7日までの1週間は法の日週間です。国民の皆様には法の支配の重要性を理解していただくことを目的として、毎年この時期に、裁判所、検察庁及び弁護士会が協力し、様々な行事を行っています。

令和5年から18歳以上であれば裁判員に選ばれる可能性があることから、今年は、10月14日(金)に、山口地方裁判所において、大学1、2年生に裁判官、検察官、弁護士とともに「模擬裁判員裁判」を体験していただきました。

模擬評議及び質問タイムには活発な意見交換と多くの質問が出されました。

模擬裁判



模擬評議



参加者の声

参加していただいて、ありがとうございました！

縁遠く感じていた裁判員制度を身近に感じることができた。

一般の人の感覚を裁判に取り入れることが大切だと聞いて、自分の意見を自信を持って発言してもいいのだと思った。

裁判員として、評議で議論できたことがよかった。

裁判官、検察官、弁護士に会う機会がないので、話を聞くことができてよかった。

裁判員になることはなかなかないと思うので、体験できていい経験になった。



さいニャン